

サッカーW杯から見える世界の対立

一カ月を超えるサッカーW杯がスペインの優勝で幕を閉じました。日本はグループリーグを突破し、ノックアウトステージに進みましたが初戦のブラジルに惜敗、ベスト16に進むことはできませんでした。しかし、確実にプレーのレベルは上がっていて、世界のトップにあと少し、というところまで進化したように思います。初出場のアフリカ勢・カボベルデ、怪物ハーランドを擁したノルウェー、決勝戦に至るまで、たくさんの素晴らしいシーンは心に残ります。



その一方で、今回の北中米大会にはさまざまな疑惑と、問題点も見受けられました。一つは商業主義、政治的公平性に欠ける大会運営。今回、収益は 2.4 兆円。チケットはダイナミックプライシングシステム導入で、決勝戦の最高値は 4,640 万円。安い席でも 130 万円。規則を踏みにじって 15 分を大幅に超える 27 分のハーフタイムショー。1984 年のロサンゼルスオリンピックに始まった金儲け路線です。そしてトランプの移民政策により、一部審判やイランなど入国困難に。この背景に FIFA のインファンティーノ会長とトランプ大統領の癒着が指摘されています。大会前に「FIFA 平和賞」をトランプに授与したこと、大会中レッドカードで出場停止となったアメリカの選手が、トランプの電話一本で停止撤回となったこと、FIFA はトランプタワーに1平方メートル 30 万円の賃料で事務所を構えていることなど、スポーツの政治的公平性・中立性を歪める事態となっています。

サッカーの素晴らしい闘い、プレーを心おきなく楽しめるよう、FIFA が透明性のある組織、運営をおこなってほしいと願ってやみません。 (美賀多台 川崎)

紙芝居と朗読
紙芝居ボランティアグループによる
8月16日(日) 14:00~15:00
西区文化センター 2階第1会議室
無料

この先の未来をつくる人たちに伝えたい物語

◆◆◆ 上演 ◆◆◆
メイン作品 (スラッシュ) ぼくが子どものころ戦争があった 大巻美知 ねずみのよめいり
サブ作品 へいわたてすてきね 西神ニュータウン9条の会によるマジックショー もやります!

◆◆◆ 紙芝居ボランティアグループ ◆◆◆
手作りの紙芝居や大型絵本を使い、観客参加型の大規模な上演をするボランティアグループです。

主催 西神ニュータウン9条の会 問い合わせ
ホームページ <https://www.nct.jp/sonshi/seishin9joushou/> 電話: 090-5137-6837(島田)
メール: seishin9joushou@gmail.com

◆8月のつどい 「紙芝居と絵本朗読の会」

8月16日(日) 西区文化センター2階 第1会議室
紙芝居ボランティアグループさんによる、お子さんから大人の方までお楽しみいただける内容です。夏休みのひと時、親子でぜひお越しください。

14:00~15:00 参加費無料

※詳しくは、同封のチラシをご覧ください

◆9月のつどいはありません



Act Now 1(イチ)の日行動にご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条 壊すな!」のアピール行動を続けています

★ 次回は 2026 年 9 月 1 日(火) 18:30~19:30 (ペンライト action)

11月の日行動 ペンライトデモ デビュー

雨の中でしたが、初めてのペンライトデモが西神中央駅前で行われました。当日は、近隣の9条の会や、デモカレンダーを見て参加された方も含めて22名の参加でした。響け9条の音楽を流して「9条守れ」とみんなでコールし、賑やかに宣伝できました。

40代ナースさんの感想です。

『初めて参加して、まだまだ未熟者で恥ずかしさや人目も気になりました。「がんばれー」と言ってくださったご高齢の方、手を振ってくれた高校生、黙って見続けていた高校生。ほとんどの人が流れていく中でも出会いはあり、勇気をもらいました。今回、飛び入りの参加の人とここに至るまでのことなどをお話することができました。』

全く政治に関心のないノン・ポリシーの親を持ち育った40代の男性。Xを通してネトウヨたちでいっぱいでも、なんかヤバイことになってきている。こっちの方が正しいと感じ、この春からデモに数回参加されているそうです。なんだか、希望が持てました。「響け9条」の音楽いいですね。皆さん、聞いてみてください。』



雨の中でも、取り組んで良かったというのが、皆さんの感想でした。次回は、どんな出会いがあるのでしょうか？楽しみになってきました。 (狩場台 K)

お題「甲子園」

阪神が 負けた日 わが家 会話なし (空耳)

自由題

儲ければ いい闇バイト 武器輸出 (伝伝)

終戦日 日の丸だけが 還り来て (現妻)

9月のお題は「予感」

y-onishi@live.jp

投句をお待ちしています。

7月のつどい

「神戸が戦争の足場になる危険」

兵庫原水協・梶本修史さん

7月19日講演会が開催されました。今回の講演は、今年3月に防衛省などが神戸市に対して神戸空港の軍民共用のための「特定利用空港」の検討を行っている旨の説明会を実施したのがキッカケでした。

梶本さんは、冒頭戦後80年を振り返り「侵略戦争の反省」「被爆国としての核廃絶」が日本の平和の原点と強調。9条の戦争放棄が世界平和実現の理念であると。

安倍・高市政権で「戦争する国」を強行に進め2026年軍事予算9.3兆円、さらにGDP3.5%で20兆円(4人家族70万円/年の負担)を計画。

(神戸の軍事化の要点)

- ・1945年神戸大空襲で7千名の死者。神戸港は造船など重工業の最大拠点
- ・1974年まで神戸港は米軍が占領 朝鮮戦争時の輸送基地
- ・1974年米軍基地撤去 1975年市議会で非核「神戸方式」が議決
- ・現在神戸港には潜水艦製造をする三菱重工、川崎重工があり原子力潜水艦の建造も検討中。三菱は原子炉製造の実績
- ・市議会の一部には非核「神戸方式」を廃止、防衛政策は国の専管事項とする動き
- ・報道では祝園弾薬庫(京都)から長距離ミサイルや戦闘車両を海上自衛隊(東灘)を經由して南西諸島に武器輸送する体制づくりが進展
- ・特定利用空港・港湾は全国57拠点に拡大。施設拡大に2000億円の国予算。県下では伊丹空港、姫路港も検討中。平時から戦闘機、艦船の運用へ

(参加者の感想)

「軍事費拡大と社会保障費削減がセットで進められていく」参加者は17名。 文責・大西

2026年8月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776(大西)



HPへリンク